

# R3・5月の子どもの姿

大阪市立加美北幼稚園 そら組

## そら組になって2か月、友達との関わりが広がってきました

好きな遊びを見つけ、誘い合って遊んでいるときの子どもたちの笑顔は輝いています。

一方で、「一緒に遊びたいのに、違う遊びするって言われた」「炭治郎したいのに、違うのしてって言われた」…と気持ちが行き違う場面も少しずつ出てきました。自分の気持ちと友達の気持ちは違うんだということに気づき始め、少しずつ葛藤を味わっているところです。このステップがあるからこそ、自分の思いを伝えたり、相手の気持ちを受け入れたり譲り合ったりする段階へと成長していきます。担任は、今の大変な過程を大切に見守りながら、一人一人の気持ちにていねいに寄り添って、思いをしっかりと言葉で伝え合い、相手の思いや考えを受け入れながら関わっていく力につながっていくよう見守り、仲立ちとなって、支えたいと思っています。

### アオムシの生長を見守っています

ずっと生長を見守ってきたアオムシがついにちょうどよになりました。名前をつけ、旅立ちを見守りました。身近な自然に興味をもって、探したり調べたり考えたりしながら、遊びから学びへと向かっていることが感じられます。(知・徳)



外に出たばかりのちょうどよが雨に濡れるのを気遣い思わず傘を差した優しい姿

自然に関心をもって自然の不思議さ、生命の大切さに気付く



### 友達と一緒にいろいろな遊びを楽しんでいます。

はらぺこあおむしのペーパーサート遊び、段ボールを使った遊びなど、友達と一緒に工夫しながら新しい遊びを広げ、遊びから学びへと向かっている姿が見られています。



友達とイメージを合わせたり広げたりして遊ぶ



聞こえますかー？

### 水や泥にたくさん触れて遊んでいます

花を使った色水遊び、泥団子づくり、ダイナミックな泥んこ遊びなど、水や土の特性に気付き、友達と一緒に試したり発見したりしながら遊んでいます。(知・徳・体)



色水遊びがジュースやさんごっこへ発展し、言葉のやりとりの楽しさにつながっていました

水や泥の感触を存分に楽しむ



遊びを通して経験を広げ自分で考えながら遊ぶ楽しさ

友達と試したり工夫したりして遊ぶ楽しさを味わう

子どもたちの遊びや生活の様子をお知らせしながら、それがどんな力につながるのか、育みたいことを毎月お知らせしていきます。